



## 子どもたちが成長を実感できる学期のまとめを

校長 松田 隆

6月18日(水)から20日(金)までの2泊3日で、5年生は八ヶ岳移動教室に行ってきました。3日間晴天に恵まれましたが、八ヶ岳らしからぬ暑さの中で、熱中症に気を付けながらの活動となりました。

子どもたちは、事前学習をしっかりと行って移動教室に臨み、一つ一つの活動に目的意識をもって取り組みました。見学・体験場所はもちろんのこと、宿舎での生活も、班の仲間と協力すること、自分の役割を責任をもって果たすこと、5分前行動を徹底することなど、集団としてのめあて、個人のめあてのどちらも意識して行動しました。

初日、宿舎に着いてすぐの開室式では、施設の責任者の方に、「皆さんの挨拶が素晴らしい。元気があるし、心がこもっている。」とほめていただきました。最終日のほうとう作り体験では、スタッフの女性から「この学校の子どもたちは、話の聞き方がとてもよいですね。教えがいがあります。」と話しかけられました。子どもたちにとっては、普段から行っている当たり前のことなのでしょうが、その心のもち方は、初対面の人にも、わずかな時間で伝わるのだということが分かりました。飛田給小学校の高学年としてふさわしい姿でした。

1学期の学校生活も、あと一月となりました。各学年とも、学習、生活のまとめに励んでいます。子どもたち自身が、自分の成長に気付くことができるようまとめ方を工夫します。熱中症対策とともに、児童の健康状態には十分留意して、子どもたちが皆笑顔で学期末を迎えることができるよう努めてまいります。

## 【夏休みの生活について】

生活指導主任

夏休みは、子どもたちにとっては、自由な時間が増え、心も体も成長できる貴重な期間です。しかし、その一方で、事故・トラブルに巻き込まれるリスクも高まります。夏休みを安全に健康的に過ごすため、学校では次のことを子どもたちと確認しています。ご家庭でも確認をお願いします。①交通安全について・自転車の乗り方、ヘルメット着用など交通ルールの再確認。②水の事故防止・海や川へは子ども同士で行かない。③SNSなどの利用・個人情報の発信のトラブルや発言のトラブル。一人一人の心がけが、自分自身だけではなく、周りの人の安全と安心にもつながります。「飛小っ子の夏休み」を読み、充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。

## 【ゆずりは集会】

特別活動主任

6月26日(木)に飛田給小学校の開校を祝い、ゆずりは集会を行いました。創立50周年という節目を迎え、みんなで飛田給小学校に「おめでとう！」を言い、お祝いの気持ちいっぱいでものをスタートしました。

集会委員会による「飛小クイズ」で盛り上がり、楽しみながら学校のことをよりよく知ることができました。ゆずりは音頭では、縦割り班の仲間とゆずりは音頭を踊り、異学年同士の関わりを深めました。

また、子どもたち一人一人が、友達や家族、地域の方への感謝の思いや、飛田給小学校のよいところを手紙にしました。一部ご紹介します。

「仲良くしてくれてありがとう。これからも仲良くしてね。ずっと大好きだよ。」(1年生)

「飛田給小学校は、いい小学校です。給食もおいしいし、助けてくれる友達がいるからです。」(4年生)

「地域の方が毎日元気に挨拶をしてくださるおかげで、私もとても元気が出ます。」(6年生)

これからも、飛田給小学校の伝統である「ゆずりの心」を大切に、互いの良さや違いを受け入れ、高め合える学校を目指し、行事を盛り上げていきたいと思っています。